校報
さきがけ
めざせ！ 令和を拓く、e（いい）学校！
令和８年９月２４日
R8－１２号
花巻市立大迫小学校
☎0198－48－2226

ぶどうの収穫作業　ぶどうの販売
エーデルワイン見学　ぶどうジュースづくり

3年生23名が、6月から始めた「ぶどう栽培学習」。9月に入って、たくさんの活動をしました。

8日（火）、収穫作業を行いました。当日は、めげな会（代表　鈴木寛太さん）を中心とした学校ボランティアの皆さん、老人クラブ、保護者の方々にご協力いただきました。今年も、少しだけハクビシンなどの被害に遭いましたが、たわわに実ったぶどうを収穫すると、昨年の「約1，5倍」の量が獲れました。子どもたちは、カゴいっぱいのぶどうを「重たい」といいながらも、嬉しそうに運んでいました。なお、この日、収穫の様子を「NHK盛岡放送局」と「IAT岩手朝日放送」の2局に取材していただきました。





翌日9日（水）は、収穫したぶどうを販売しました。当日は、「市日（いちび）」ということもあり、また、前日のテレビ放送のおかげもあり、たくさんの方々が、販売会場である「カフェ　ねまーる」に集まってくださいました。販売会場には、子どもたちが書いたポスターが貼ってあり、さらに、チラシを持って歩いてお客さんを呼び込みました。用意した50パックは、飛ぶように売れ、なんと販売開始17分で完売となりました。1パック200円で販売し、その売上金については、子どもたちで相談した結果、全額「熊本地震の義援金」にすることにしたようです。この日の様子は、「9月11日付の岩手日報」に掲載されました。





そして、14　日（月）には「エーデルワイン」、「ワインシャトー大迫」を見学、15日（火）には、里山の会（代表　佐藤千代子さん）の皆さんを講師にお招きし、収穫したぶどうを使って、ぶどうジュースづくりをしました。ひと粒ひと粒実を外し、煮出したり、潰したりしてつくりました。子どもたちは、一つ一つの作業に興味津々でした。できあがったジュースを飲み終わった顔は、もちろん「満面の笑み」でした。



